



ボランティアによる託児コーナー

3/22 子育て情報目白押し

第1回子育て応援フェスタが可見市福祉センターで行われ、家族連れなど1,200人の来場者が多彩なイベントを楽しみました。

子育て中の親に対して活動を行う民間、行政、ボランティアのサークルなど37団体が出展し、フリーマーケットや体験コーナーで活動を紹介しました。

親子で触れ合うベビーマッサージやキッズヘアカットのほか、子育て中のお母さんを対象にしたエステコーナーなどが人気を集めていました。

3/27・28 ガラスまつりを開催

塩河にあるわくわく体験館で第1回ガラスまつりが開かれ、1,100人の参加者でにぎわいました。

このイベントは、施設が完成して10年が経過し、ガラスの魅力をさらにたくさんの市民に知ってもらおうと開催されました。

ガラスで手形を作る「サンドキャスト」などの特別メニューやステンドグラスのパネル作品展、わくわく体験館の講師による「職人の技披露」などが行われ、会場を盛り上げました。



ガラスのこぶしができたよ



御旅所の神事(上)

ほんのり本乗の様子



4/4 400年以上続く伝統行事

市の無形民俗文化財に指定されている「土田白鬚神社流鏝馬祭」が行われ、多くの観客でにぎわいました。

古式ゆかしい衣装を身にまとった氏子や各地区の子どもたちが、本殿から御旅所までを練り歩き礼拝をした後、流鏝馬が奉納されました。

各地区から選ばれた2人の若者が、本殿から350mほどの参道を馬にまたがり、疾走。途中2つの的に向かって矢を投げたり、日の丸の扇を仰ぐと観客からは歓声が起こりました。

4/4 千本桜を堪能

兼山にある蘭丸ふるりの森で、11回目を迎える「兼山桜まつり2010」が行われました。

公園の斜面には「千本桜」と呼ばれるたくさんのメイヨシノが植えられており、見ごろを迎えていました。

公園の広場では、兼山小学校の金管バンドや烏峰太鼓の演奏、ダンスチームなどが会場を盛り上げました。

また、4月11日まで夜桜のライトアップが行われ、来園者はボンボりに浮かぶ幻想的な夜桜を楽しみました。



兼山小児童による金管バンドの演奏風景